

市民会館跡地活用を提言



12月7日、市議会行財政改革調査特別委員会（吉富巧委員長）が、市民会館跡地活用を原口新五市長に提言しました。委員会は令和3年9月に設置。保健所や防災機能の配置、不足している事務室の確保を課題として挙げ、市民の生命と安全安心な生活を安定的に守るための新施設の建設準備を進めるよう求めました。原口市長は「提言を踏まえ、検討したい」と応えました。



提言を渡した委員長の吉富巧議員（中央）と副委員長の堺太郎議員（左）、原口新五市長

団結して暴力団壊滅へ

12月1日に東町公園で暴力団壊滅久留米市民総決起大会が行われました。集まったのは市民や事業者、警察などの関係団体、市議会の約2000人。原口新五市長は「安心して過ごせるまちをつくるためには、みんなで力を結集していくことが大切です」とあいさつしました。大会の最後には全員でシユプレヒコールを行い、商店街をパレード。暴力団壊滅を呼び掛けました。



参加者全員でスローガンに合わせてこぶしを突き上げ、暴力団壊滅に向けて団結しました

300年の歴史を持つ大合戦

11月19日に田主丸町で「虫追い祭り」が行われました。源平合戦に由来し、3年に1度開催。竹とわらで作った2体の武者人形と高さ3m、長さ5mの馬の人形を、JAにじ田主丸地区青年部の約100人が担ぎました。人形を操り、ぶつけ合う合戦が、昼間は町内各所で繰り広げられ、夜は巨瀬川を舞台に行われました。人形がぶつかり合うたび、川岸から見守る観客から盛んに拍手が起りました。



担ぎ手が川の中で水しぶきをあげながら、竹を操って合戦を繰り広げました

大迫力のパフォーマンスを楽しむ

11月19日と20日に、久留米シティプラザ六角堂広場をはじめ4会場で、「たまたがる大道芸」が開催されました。アクロバットやフアイヤーパフォーマンス、13組の大道芸人一同が集まる夜会などで会場は拍手に包まれました。長延はるさん（金丸小2年）は、「パフォーマンスが練り歩く」P.A.R.A.D.Eを見に来ました。技がすごくて面白かったです」と話しました。



夜会ではパフォーマンスと観客が一体になり、盛り上がりしました

光の祭典点灯式に大使2人が参加



12月9日、久留米シティプラザ六角堂広場で「第18回くるめ光の祭典ほとめきファンタジー」の点灯式が行われました。セレモニーには、くるめふるさと大使のパントビスコさんと高田里穂さんも参加。カウントダウンに合わせてボタンが押され、六ツ門から西鉄久留米駅東口までの電飾が一斉に点灯しました。会場は、飲食ブース出店や大使2人のトークショーなどもあり、多くの人でにぎわいました。



点灯セレモニーに参加した、くるめふるさと大使のパントビスコさん（左）と高田里穂さん（右から2番目）

緒方良行選手がふるさと大使に



12月13日に市出身で、スポーツライミング日本代表の緒方良行さん（B.P.U.M.P所属）がくるめふるさと大使に就任しました。就任式の会場は高校時代の練習拠点だったクライミングジムのインパクト久留米。「久留米の皆さんの人柄や食が大好きなので、この魅力を世界に広めていきたい」と意気込みを語りました。緒方さんは、来年開催されるパリオリンピックで金メダルを目指しています。



委嘱状を受け取った緒方選手

市公式 SNS で情報発信中

災害や新型コロナなどの緊急情報はもちろん、暮らし、観光、イベント情報など生活に役立つ情報をさまざまな方法で発信中。

 ホームページ 市民の皆さんに必要な行政情報	 ライン 「選べる×届く」お役立ち情報
 ユーチューブ 旬な話題や市長記者会見など	 フェイスブック タイムリーなイベント情報
 くるっば ツイッター くるっばのつぶやき	 くるっばぐらむ 久留米の魅力やゆるっと紹介

※ QR コードは株式会社デンソーウェブの商標登録です

TV・ラジオで放送中

KBC テレビ d ボタン

- ①テレビで KBC を視聴
- ②リモコンの「d」ボタンを押す
- ③市の情報を最大 12 項目表示

ドリームス FM (76.5MHz)

- ・広報くるめラジオ版 (月～金) 12時5分
- ・インクルージョンの in 久留米 (出) 14時48分。お笑い芸人が久留米のよかとこを配信

インクルージョン (福岡よしもと)

今月の表紙

2023年の干支はウサギ



鳥類センターの情報はこちら



市鳥類センターでは、鳥類以外にもさまざまな動物が見られます。今年の干支(えと)ウサギも展示。現在触れ合いはお休みしています。